

練習問題30問を解いて理解する

ロジカル・シンキングの基本

演繹法・帰納法・ロジックツリー・MECEをマスターしよう

目次

◆ ロジカルシンキングとは	P3
◆ ロジカルシンキングの全体像	P4
第1章：演繹法	P5
• 演繹法とは「ルール/一般論」から結論を導き出す	
• 練習問題1～10	
第2章：帰納法	P27
• 帰納法とは「事実」から結論を導き出す	
• 帰納法:パターン1～述部が共通の例	
• 帰納法:パターン2～主部が共通の例	
• 練習問題11～15	
第3章：ロジックツリー	P41
• ロジックツリーとは	
• ロジックツリー 3つのタイプ	
• 3つのロジックツリーの関係	
• 練習問題16～24	
第4章：MECEP	P64
• MECEとは	
• MECEの例～フレームワークより	
• 練習問題25～30	

ロジカルシンキングの全体像

第1章 演繹的展開

「なぜ、そう思うのか？」
Why So?

↓

「それは～だからだ」

↓

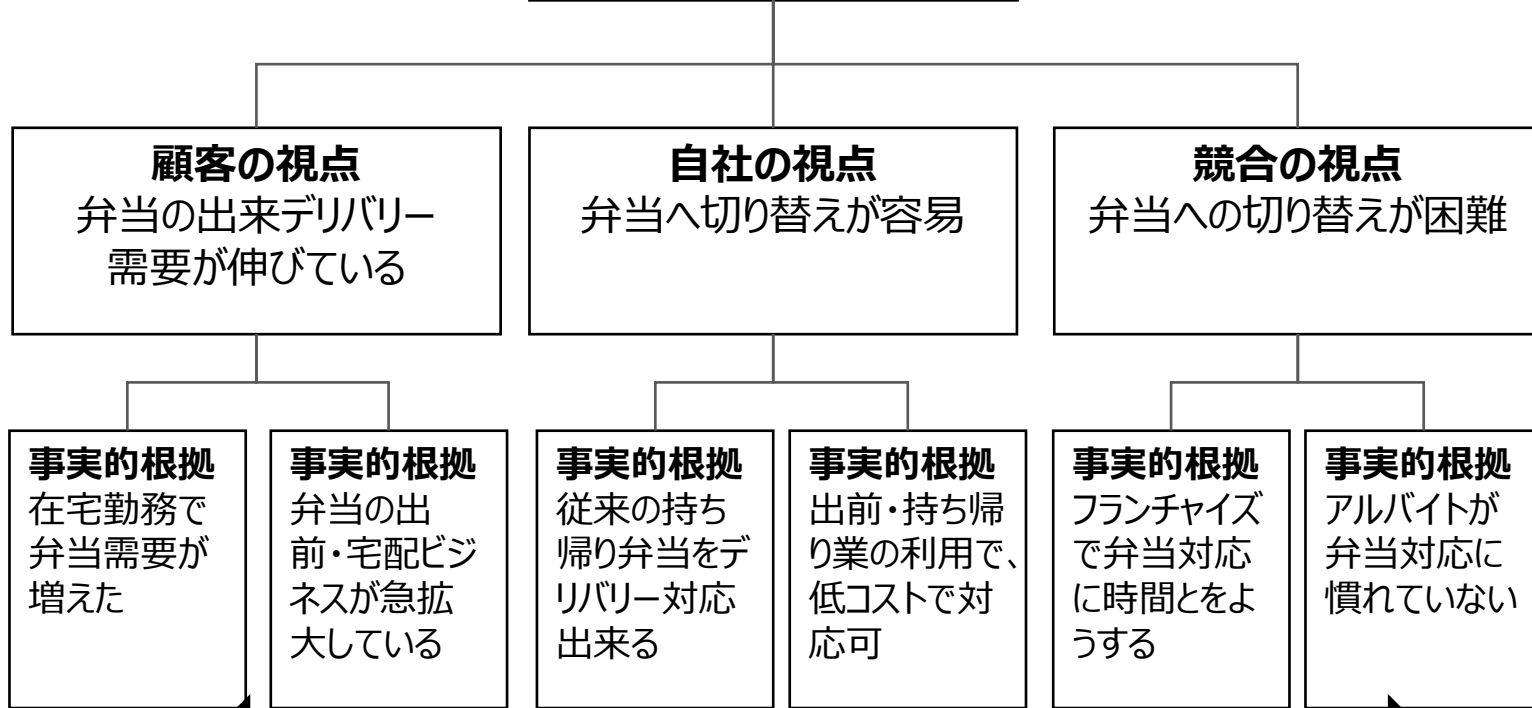
「なぜ、そう思うのか？」
Why So?

↙ ↘

「それは～だからだ」

第3章 ロジックツリー

結論
 弁当のデリバリー販売を始めるべきだ



「つまり～ということだ」

「それが何？」
So What?

↑

「つまり～ということだ」

↑

「それが何？」
So What?

↑

「～ということだ」

第2章 帰納法的展開



🏗️ 演繹法とは「ルール/一般論」から結論を導き出す

- 2つの情報を関連付けて、そこから結論を導き出す思考法
 - ①ルールまたは一般論 + ②観察事項 ⇒ 結論

【公式】

(大前提)
ルールまたは一般論



(小前提)
観察事項



導き出される結論

MはPである

SはMである

SはPである



【例】

- 野菜は栄養がある
M P
- ニンジンは野菜である
S M
- ニンジンは栄養がある
S P



練習問題 1

- 導き出される結論は何でしょうか？

(大前提)
ルールまたは一般論



(小前提)
観察事項



導き出される結論

- 昆虫は6本の足がある
- テントウムシは昆虫である



練習問題 8

- 導き出される結論は何でしょうか？

(大前提)
ルールまたは一般論



(小前提)
観察事項



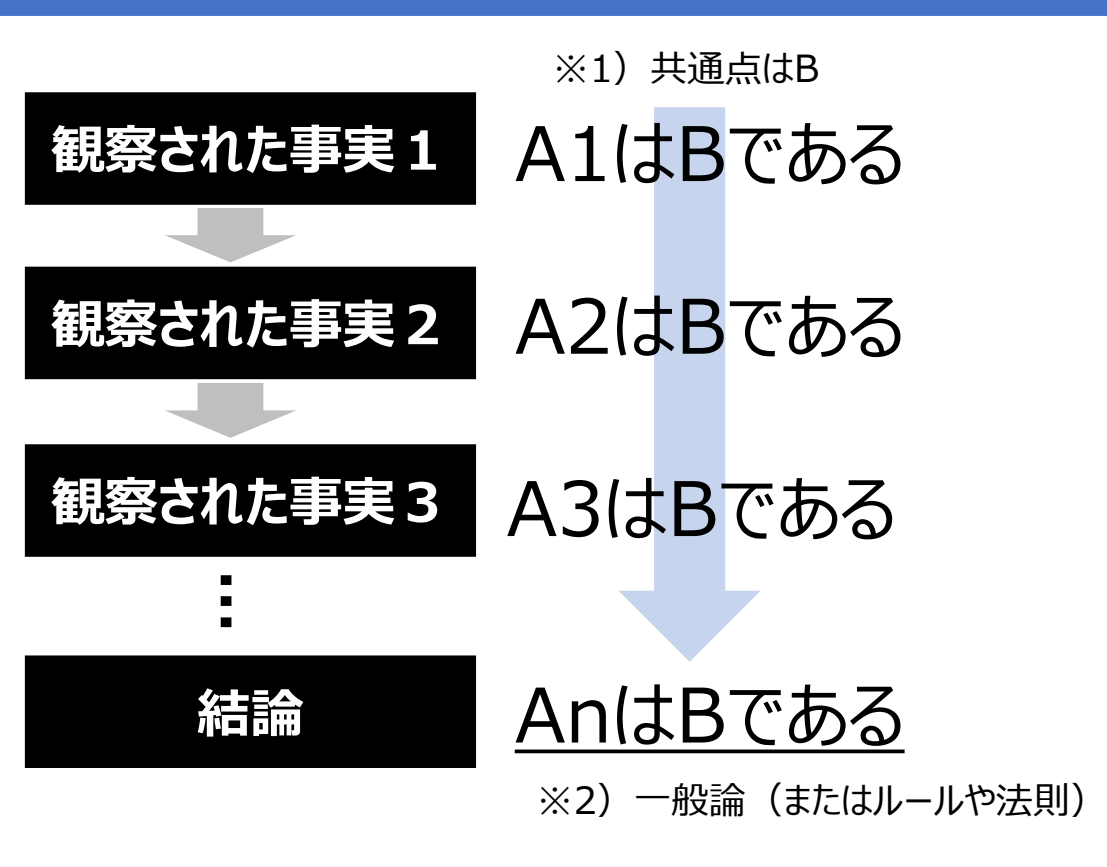
導き出される結論

- 顧客フォローが3日を過ぎるとき顧客の50%以上が他店で購入する
- A社のカスタマーサポートは顧客フォローに5日以上かかっている

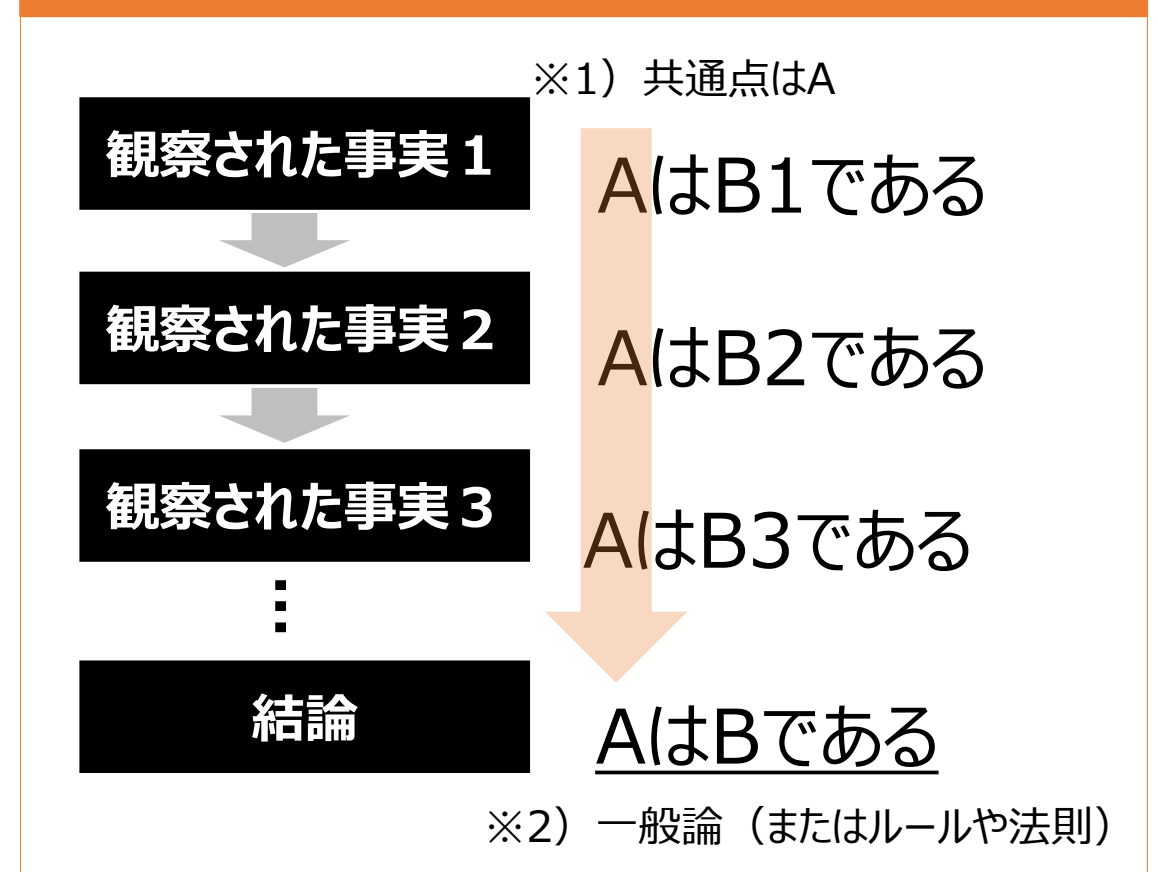
📌 帰納法とは「事実」から結論を導き出す

- 観察される複数の事実に共通点※1を見つけ、
一般論（またはルールや法則）※2を導き出す思考法

【パターン1】述部が共通



【パターン2】主部が共通





練習問題11

- 導き出される結論は何でしょうか？

観察された事実 1

休日のデパートは混んでいる

観察された事実 2

休日の映画館は混んでいる

観察された事実 3

休日の遊園地は混んでいる

⋮

結論



練習問題12

- 導き出される結論は何でしょうか？

観察された事実 1

アメリカ経済が低迷している

観察された事実 2

中国経済が低迷している

観察された事実 3

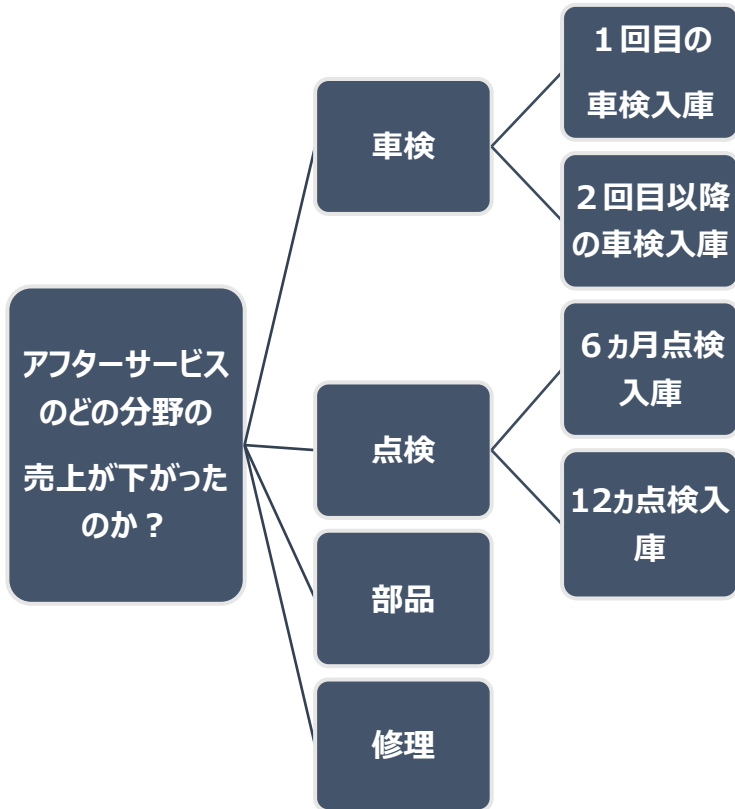
日本経済が低迷している

⋮

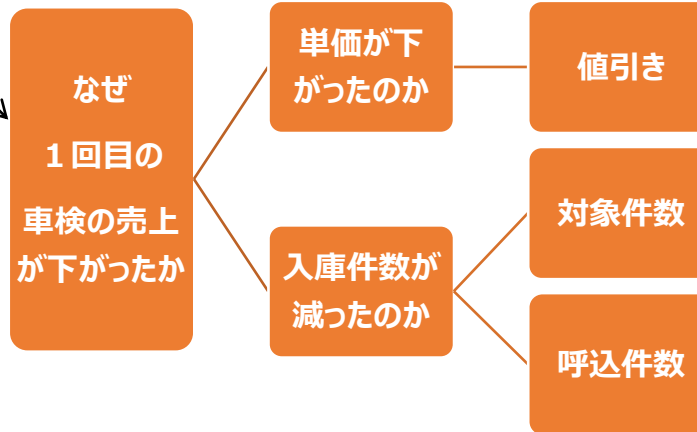
結論

3つのロジックツリーの関係

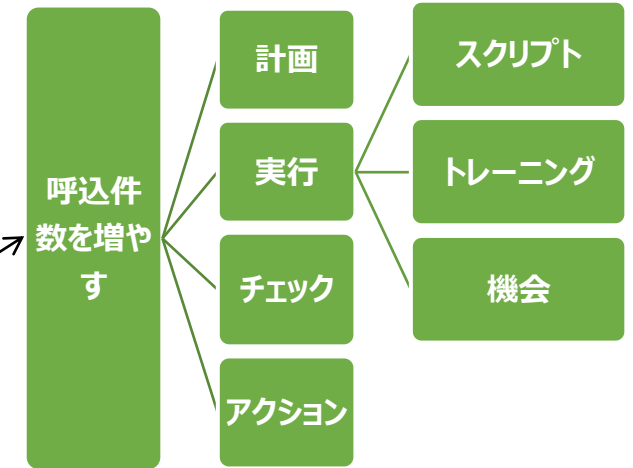
What / Where 問題はどこか？



Why 原因は何か？



How どうしたら良いか？





練習問題16

□ジックツリーの論理思考で以下の四角に入る言葉を選択肢から選んでください。

● 全体と

1. 根拠
2. 手段
3. 部分
4. 原因
5. 具体



練習問題16の解答

□ジックツリーの論理思考で以下の四角に入る言葉を選択肢から選んでください。

● 全体と 部分

1. 根拠
2. 手段
3. 部分
4. 原因
5. 具体

【解説】

アフターサービス
全体の売上が
下がった！



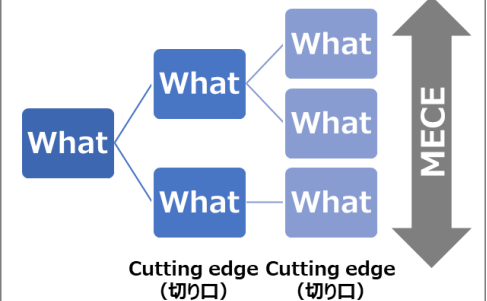
どの（何の）
部分の売上が下
がったのかな？

- 車検かな？
- 点検かな？
- 部品かな？
- 修理かな？

ここでのポイントは、
全体の中の「どの（何の）部分？」と問うているところ。
間違いやすいのは、「なぜ？」と問うてしまうこと。
問題の“所在”を求めるのであって、“原因”を求めている
のではないことに注意が必要

What / Whereツリー
問題を絞込み特定する

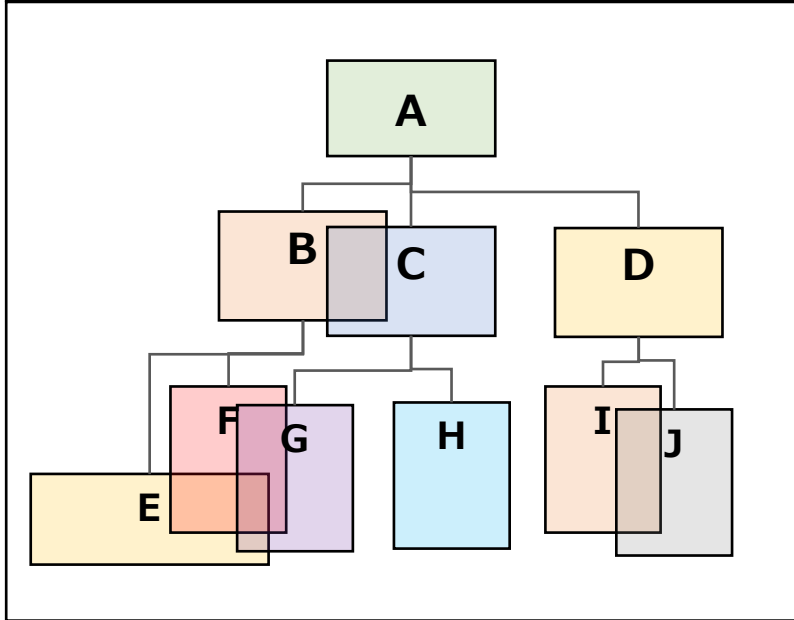
問題を構成する要素で分解
全体と部分/抽象と具体



MECEとは

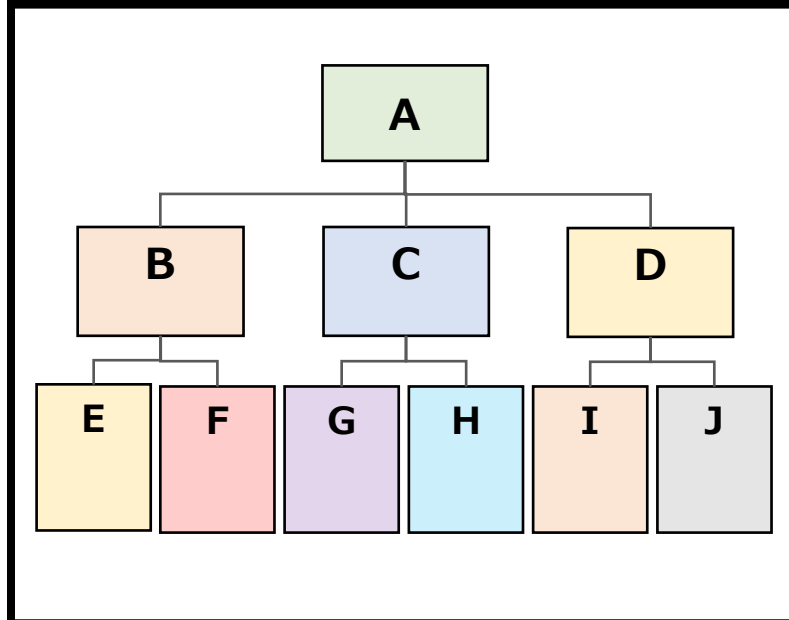
MECE（ミーシー）は「Mutually Exclusive and Collectively Exhaustive」の略で、「お互いにダブリなく、全体にモレがない」ことを言う。ロジカルシンキングの核となる考え方。

ダブリがある



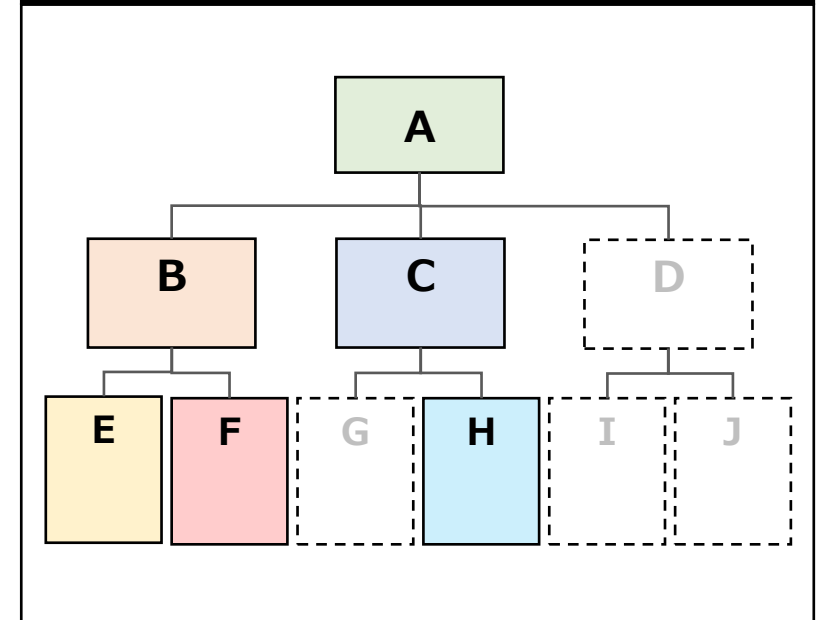
思考が二重、三重となり議論が混乱する
議論が迷宮化し、イライラ感が続く

MECE（モレなくダブリない）



情報が理路整然と整理され筋道が通る
議論が生産的に進み納得感を得られる

モレがある



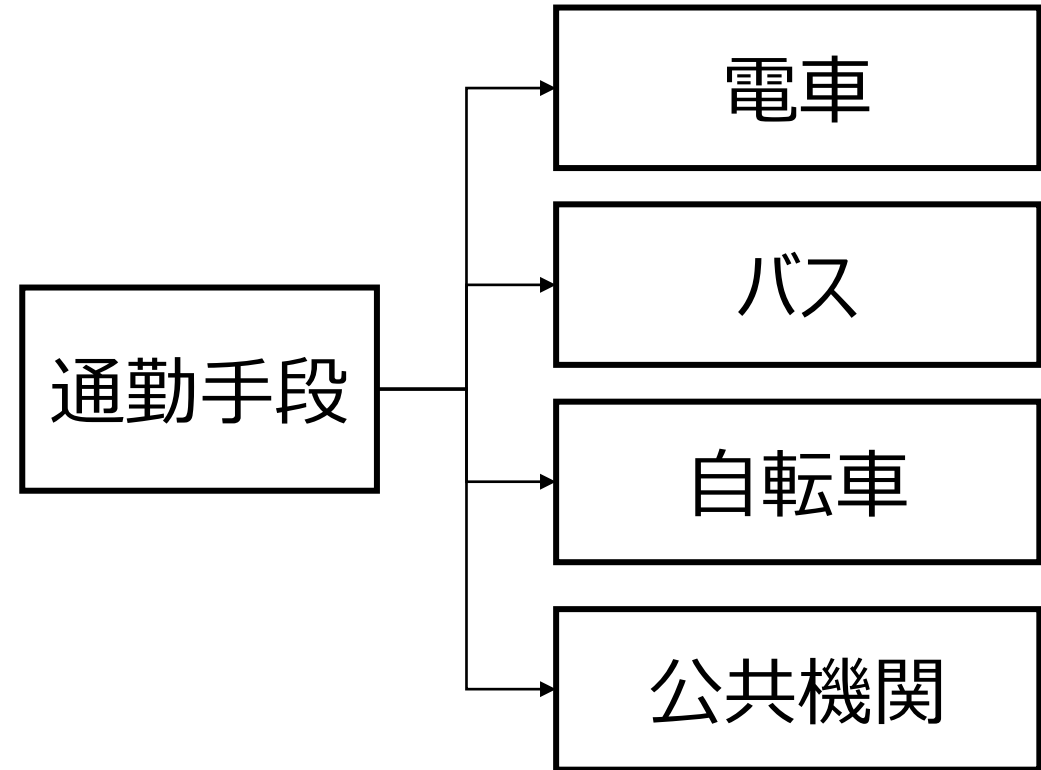
結論を導く上で重要な要因を見落とす
情報を整理するが釈然とせず違和感が残る



練習問題26

以下はMECEになっていますか？

1. MECEになっている
2. ダブリがある
3. モレがある
4. ダブリとヌケの両方がある





練習問題30

新商品の導入計画を立案する際、消費者の購買行動をベースに検討することになりました。A~Eに入る言葉を選択肢から選んでください。

1. Memory (記憶)
2. Interest (興味)
3. Action (購入)
4. Attention (注目)
5. Desire (欲求)

